

親子で天体観測



夜空を見上げてみよう

時期：4月  
火星接近！

およそ2年2カ月ごとに地球に接近する火星ですが、火星の軌道が楕円のため、接近する距離がその時々で異なります。今回の距離は約9200万kmなので、ちょっと遠目の接近となります(4年後の2018年の接近は約5800万kmと大接近になりますので、期待出来ます！)。



ハッブル宇宙望遠鏡が撮影した火星の画像

火星はお隣の惑星で、大昔には海が存在したといわれています。もしかすると、何らかの生命が誕生していたのではと期待され、たくさんの探査機が送り込まれ、様々な探査を行っています。

赤茶けた火星の大地には、砂漠のような地形があったり、太陽系最大の山であるオリンポス山(高さは約27km。富士山の7倍、エベレストの3倍！)や水が流れた跡と思われる大きな渓谷もあります。また、火星の空は地球と違って、昼間はピンク色になり、青い夕焼けが見られるという不思議な世界。

そんな姿を想像しながら、是非、火星を探してみてください。今年の火星はおとめ座にあり、青白く輝く1等星スピカと並んで見えますので、その色の違いも確かめてください。

★日立シビックセンター 科学館  
川崎 寿則

天文現象

- 4月7日(月) 上弦の月
- 4月14日(月) 火星の地球最接近
- 4月15日(火) 満月
- 4月22日(火) 下弦の月
- 4月29日(火) 新月

ワンポイントアドバイス

午後8時頃、東南東から南東の空に見えます。

日立シビックセンター天球劇場の上映案内

- ★ドーム映像番組「ハッブル黄門の宇宙漫遊記」 13:00より上映。4月11日(金)まで
- ★ドーム映像番組「EM EYE ～第三の目～」 16:00より上映。4月11日(金)まで
- ★「星と宇宙を楽しむプラネタリウム」 毎日14:30より上映中
- ★ドーム映像番組「MUSICA～宇宙はなぜ美しい?～」 4月12日(土)より上映
- ★スターウォッチング「地球に最接近した火星を見よう！」 4月26日(土) 18:30より

[問い合わせ] ☎0294(24)7731 <http://www.civic.jp>



日立シビックセンター科学館よりプラネタリウム入場券をペア2組にプレゼント。  
8日必着で茨城朝日宛てハガキで応募を。